

第 103 号 (令和 2 年 1 月 24 日)  
 発行:公益社団法人越谷市シルバー人材センター  
 編集 / 広報委員会  
 T e l 0 4 8 - 9 6 7 - 4 3 1 1  
 F a x 0 4 8 - 9 6 2 - 8 3 0 0

ホームページ <http://webc.sjc.ne.jp/koshigaya/>

Eメールアドレス [koshigaya@sjc.ne.jp](mailto:koshigaya@sjc.ne.jp)

## 安全標語の大募集 ~事故撲滅を目指して~

安全管理委員会では事故撲滅を目標に日々安全対策に取り組んでおります。

そのような中でも、ちょっとした不注意や油断、気を付けていても事故は発生してしまうこともあります。事故や怪我は、本人のみならず周りに関わる人達にも影響を及ぼしてしまうことを意識して、安全第一を念頭に作業してください。

毎年恒例となりましたが、安全標語の募集をしますので、応募用紙にご記入の上、事務局まで提出してください。(お一人一点まで) また、これからの季節、路面凍結による転倒事故等も発生し易いので、就業先への往復も含め十分にご注意ください。

【応募締切】 令和 2 年 2 月 28 日 (金) まで

【表彰】 安全管理委員会で審査のうえ、金賞一作品、銀賞二作品を選び、受賞された方は、6月の定時総会において表彰し、記念品を贈呈します。

また、金賞作品は全国シルバー人材センター事業協会主催の「安全就業スローガン」に応募いたします。

【平成 27 年度金賞作品】

老いの身と 手もと足もと よく見つめ 【会員番号 2751 菅原 宣夫】

【平成 28 年度金賞作品】

忘れるな ヒヤリの時の あの怖さ 【会員番号 4479 富士 繁男】

【平成 29 年度金賞作品】

緊張感 切れず切らさず 帰宅まで 【会員番号 4746 瀧本 耕三】

【平成 30 年度金賞作品】

老いの身の 急ぐ一歩が 事故のもと 【会員番号 2751 菅原 宣夫】

【平成 31 年度金賞作品】

何処にでも 危険はあると 目配りを 【会員番号 5364 青木 早苗】



安全標語応募用紙	会員番号	氏名	地区
(お一人一点まで：五七五でご応募ください)			

## 掲 示 板

事務局へ連絡をするときは、必ず会員番号と氏名を告げてから用件に入ってください。電話番号048-967-4311

一般作業

整理番号  
**402**

院内清掃

一般作業

整理番号  
**423**

屋外清掃作業

■仕事  
医院  
■仕事  
週4  
12:  
■配分

# ダミーデータ

イ周

(新井)

2,000 円/回

■仕事先 北越谷

2,694 円/回

■仕事先 岩槻区末田 (越谷市野島すぐ隣)

### 第3回女性会員限定 親睦会 ～洗濯ばさみネコ～

女性会員限定の親睦会を開催いたします。  
今回は、洗濯ばさみネコづくりです。  
皆さんでお話ししながら作りませんか。  
お気軽にお申込み下さい。

- ◆日 程 令和2年1月31日(金)  
14:00～16:00
- ◆場 所 産業雇用支援センター4階 和室
- ◆参加費 100円 (材料費)
- ◆申 込 事務局へご連絡下さい。(担当:大塚)



### 退会を希望する方へ

病気や都合により本年度(3月)限りで当センターを退会する方は、新年度の会費引落停止の手続きをしますので、**2月28日(金)までに**退会届の提出をお願いします。

※ 退会手続きの詳細については会員のしおりP10をご覧ください。

### 令和2年度会費引落について

令和2年度会費(2,400円)は、4月1日(水)に、ゆうちょ銀行口座からの引落で納入していただきます。残高不足のないようご注意ください。

**確定申告における配分金と所得税の取扱い ～配分金は雑所得です～**

会員の皆さんに支払われるシルバー人材センターの報酬（配分金等）は、所得税法上では雑所得として扱われます。

雑所得の金額は、原則として雑所得の総収入から必要経費（交通費、材料費等）を控除した額です。一方、派遣就業で支払われた賃金については給与所得となります。

$$\left[ \left\{ \left( \text{配分金} - \text{必要経費控除 } 65 \text{ 万円} \right) + \left( \text{公的年金} - \text{公的年金等控除} \right) \right\} - \left( \text{基礎控除 } 38 \text{ 万円} + \text{その他の所得控除} \right) \right] \times \text{所得税率} = \text{所得税額}$$

- ① 配分金収入にかかる必要経費の額が 65 万円以上ある場合は、配分金収入から必要経費を全額控除できます。
- ② 必要経費の額が 65 万円未満の場合は、配分金は「家内労働者等の事業所得等の所得計算の特例」に該当し、65 万円を上限に配分金収入から控除できます。
- ③ 公的年金を受給している会員は、配分金収入とは別に公的年金等控除を行えます。
- ④ 給与収入がある会員は、最低 65 万円（収入金額を限度とする）の給与所得控除が受けられますが、その場合、配分金収入にかかる控除額は、65 万円から給与所得を控除した残高が限度です。

〈④の場合の例示〉

会員 A さん (68 歳)

- ・ 配分金収入 40 万円 (うち必要経費 : 5 万円)
- ・ 給与収入 26 万円 (派遣就業などの賃金)
- ・ 公的年金収入 150 万円

**(1) 配分金収入及び給与収入にかかる所得の控除**

(最低保証額)	(給与所得控除額)	[雑所得(配分金所得)分の最低保証額]
650,000 円	− 260,000 円	= 390,000 円

(最低保証額残高)	(配分金収入)	[雑所得(配分金所得)分の特例経費]
390,000 円	< 400,000 円	→ 390,000 円 最低保証額の残高で頭打ち

この場合は、400,000 円 − 390,000 円 = 10,000 円が控除後の所得になります。〈A〉

**(2) 公的年金収入にかかる雑所得の控除**

$$1,500,000 \text{ 円} \times 100\% - 1,200,000 \text{ 円} = 300,000 \text{ 円}$$

※割合や控除額については、「公的年金等に係る雑所得の速算票」(税務署にあります)から算出してください。よって、この場合は、300,000 円が控除後の所得となります。〈B〉

**(3) 基礎控除**

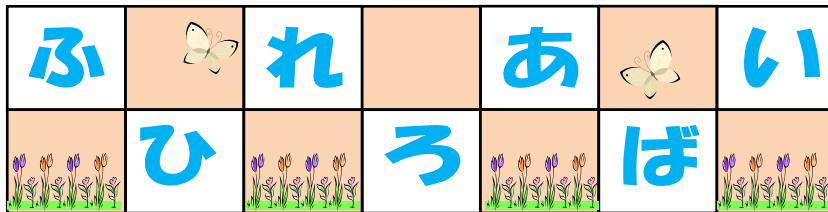
配分金収入、給与収入、公的年金収入にかかる所得控除後の所得合計額は

$$\langle A \rangle 10,000 \text{ 円} + \langle B \rangle 300,000 \text{ 円} = 310,000 \text{ 円}$$

基礎控除の 380,000 円を引くと 310,000 円 − 380,000 円 = 0 (マイナスの場合は 0)

したがって、会員 A さんの場合は、課税所得はないので、確定申告の必要はありません。

※その他ご不明な点は越谷税務署にお尋ねください。越谷税務署 048-965-8111(代表)



皆さんの体験談等お寄せください

募集テーマ

「私の故郷」

「旅の思い出」等

## 黄泉（よみ）の国からの便り

増林地区 荒谷 仁会員

数年前のことでした。私はシルバー総会の帰路、太ももの後ろに違和感を感じました。

「作業の疲れかな？」と思いつつも、それは作業に耐えられない激痛と変わりました。

市立病院で受診の結果は「脊柱管狭窄症」なる耳にもしたことのない病名でした。そして、医師から「即手術を」と言い渡されました。

小生この世に生を受け物心ついてこの方、記憶の中に発熱を覚えたことがなく、歯も全て生まれて以来のものです。自他共に無病息災を標榜して来た人間でした。平成30年12月中旬手術、無事終了しました。1ヵ月経ったころ「当院はリハビリの病院に非ず、他院に転院を」と申し渡されました。娘夫婦が鎌倉に住んでいるため、近くの病院へ転院したのでした。同時に妻の処遇です。越谷で一人住まいは不可能とみなし、私の転院と合わせて娘宅に引き取られました。ある日のことでした。妻が居室のベッドから落ち、救急搬送した結果は「全身にガンが蔓延し、手の施しよう無し」との診断でした。痛み一つ感知しない発症でした。連絡を受け駆け付けましたが妻はすでに意識混濁、私の顔さえ判りません。日経ずして危篤との報に病室に飛び込んだ私の前に、別れの言葉一つ残さず冷たい軀と化し、一人淋しくあの世に旅立った妻の姿がそこにありました。慣れない他所での葬儀は混乱を極め、涙を流す余裕すらありませんでした。骨を仏壇に奉り、五十数年苦楽を共にして来た妻との別れがどうしても受け容れられません。日夜、苦しみ悩んでいます。

— 詩人・佐藤春夫のたまわく —

「黄泉の国と現世は切れることなく撃っているもの、あの世の出来事はこの世に伝わっている」と、私はそれを信じ妻からの便りを夢の中で待ち続けるでしょう。

## 野菜楽旨味クラブ 栽培日誌

### ハクサイ

蒲生地区 中澤 廣一会員

12月になるとハクサイが収穫できるようになります。冬の定番料理、湯気がたっぷり立った鍋に欠かせないハクサイ。そして、シャキシャキした漬物は冬の保存食です。最近ではキムチに使うことも多くなりました。味に癖のないハクサイは炒め物にもよく合います。古くから中国で発達していたのが、日清戦争の時に兵士が持ち帰ったといわれていて、比較的新しい野菜なのです。

内側の葉が次々と立ち上がり増えていき大きく結球するのを見るのも楽しい野菜です。



外側の葉が青いうちにひもでしっかり縛り保存することができます。

### 2月の野菜販売・包丁研ぎのお知らせ

1 日 時 令和2年2月17日（月）、28日（金）8:30～

2 場 所 シルバー人材センター事務局

※ご家庭でお使いになっている包丁の切れ味が、最近悪くなってお困りの方はいませんか？

（包丁1本450円～ 注：セラミック不可、ハサミ900円～）

毎月野菜販売日に包丁研ぎを実施しております。受付時間は、9:00～11:30です。

## 安全ニュース

「安全は全てに優先する」を合言葉に、このコーナーでは安全に関する情報を連載でお伝えします。

### 健康講演会 & 体力測定会開催 ～フレイル予防講座と体力テストのご案内～

毎年恒例となりました健康講演会及び体力測定会を下記のとおり開催いたします。

今回の健康講演会では、フレイル（要介護へと向かう虚弱状態）予防講座を体験していただきます。最近体を動かしてない、外出をしなくなった、なんとなく元気がない等々、心当たりがある方はフレイルになっているかも！？ 正しい知識でフレイルを予防しましょう！

たくさんの方の参加をお待ちしております。

日 時 令和2年2月20日（木）  
午前9時30分から正午まで（予定）  
場 所 越谷市中央市民会館 3階ホール  
定 員 30名（先着）  
受 付 事務局へお電話ください  
※定員になり次第受付終了となります。



## 各種お知らせ

### 第6回さんぼの会実施報告 ～越谷レイクタウン駅から湖畔をぐるりと一周～ 田村美佐子会員

11月7日レイクタウン駅に10時集合、小春日和のなか湖畔に沿って歩いて行くと、越谷市最古の建築物（1772年に建築）と云われている旧東方村・中村家住宅に到着。ホッとするような懐かしい気持ちにさせてくれた中村家では、座敷に上がりゆっくりと昔の道具を拝見しました。

中村家を出て大相模調節池の広々とした湖水を眺め、回を重ね顔馴染みの方々と、散策やベンチに腰掛けての語らいと、秋風に記録的な暑さを乗り切った安堵感と季節の移ろいを感じました。約2時間で8000歩、参加者全員元気に出発地レイクタウン駅に帰還しました。

散歩の会は毎年春と秋に企画しております。

掲載の写真は、パソコンで作成しています。



### 第2回女性親睦会「巾着づくり」に参加して

遠藤由紀子会員

「皆さんで話しながら作りませんか」という企画の親睦会に参加しました。

講師の方のご指導をいただきながら、皆様に交じって楽しい時間を共有しながら、巾着づくりをしました。表地・裏地・ひも・留め玉の選び方で、それぞれ趣の異なった素敵な作品に仕上がっていました。手作りのものが完成した時の達成感は格別なものがあります。

又、針仕事等、指先を動かしながら楽しくおしゃべりすることは、脳の活性化、フレイル予防にもなるようです。

これからも機会がありましたら、是非参加したいと思っております。

女性会員の皆さま、是非ご一緒に楽しみませんか。（本誌2ページを参照下さい）





**シルバーの会員帽子好評販売中!**  
**1個 1,000円**  
 色はベージュです。  
 購入を希望される方は、  
 事務局までお越しください。



番号	講習名	開講日	会場	受講料
①	毛筆初級コース	2/4・18 10時～12時	くすのき荘	1,600円/月
②	毛筆中級コース	休講中	くすのき荘	1,600円/月
③	ワンコインパソコン教室(水・金) (ワード・エクセル等)	2/7・12・19・21・26 13時～、14時～	くすのき荘	500円/回

### 11月・12月の各委員会等開催状況

開催日	会議名	主な内容
11/5	第8回 広報委員会	広報ふれあい12月号(編集)等
12/3	第9回 広報委員会	シルバーだよりNo.85(編集)等

### 理事会報告

#### 第8回承認事項(11月22日開催)

議案第22号 新入会員の承認について

報告事項 事業実績報告、令和2年度定時総会の日程等  
越谷市民まつり参加報告

#### 第9回承認事項(12月23日開催)

議案第23号 新入会員の承認について

議案第24号 職員の給与に関する規程の一部を改正する規程制定について

議案第25号 平成31年度収支補正予算(第1号)の承認について

報告事項 部会・委員会報告、事業実績報告、産業フェスタ参加報告

シルバー人材センター  
ゆるキャラ  
「チエブクロー」



### — 雑感 —

美術展に行った。友人が2点、出品している。1966年2月4日全日空墜落事故に彼の友人が巻き込まれた。暗い鈍色の海。雪祭の招待券を巡り巡って彼が手にする。11人目の悲劇だった。遺志を継いで二人で漫画研究会を創り、詩集を出した。展覧会にもよく行った。我流ながら一口漫画も描いた。他愛ない論評もした。

彼は大手インク会社に就職した。40才を前にし、畑違いの生花輸入会社を興した。当方も会社再建に係わり忙殺され、暫く交流が途絶えた。

共に60才で大病を患った。五年生存率が足枷となった。彼は会社を譲った。それでも絵を描きたいと言う。長年の夢。美術大学に通い、2年後、教室の許可を得て個展を開いた。年々、筆致があがる。今は素人の域を超えている。やり遂げる強い意志。探求心と行動力に敬服するばかりだ。

ほんの少し頑張ってみるかとか心が動く。目指すもの、未だ間に合うかなと。

蒲生地区 池谷 正三会員(広報委員)